

### 国語の「TO学習」の「R80」特集号です。

前号（第290号）で紹介した10月12日（木）・13日（金）の国語の「TO学習」に参加した4年次生（高1）と1年次生（中1）が書いた振り返りの「R80」を紹介します。今回の「R80」には、以下のような指示がありました。

●授業の中で「なるほど！」と思ったことを、「なぜなら」という接続表現を用いて80字程度で書きなさい。※最近の「R80」では「なぜなら」限定が流行っています。以下に、16名の「R80」を掲載します。上の●が1年次生、下の◆が4年次生です。

- 漢文がこの振り返り点を使うことによって日本語でスラスラ読むことができると思いました。なぜなら、見ただけでは意味が分からないのに、意味が分かりおもしろいからです。
- 漢文では記号を使って読みやすいようにしていることになるほどと思った。なぜなら、昔の人が使っていた文は今の人には分からないのに、記号をつかうという知恵があるから。
- 漢文の読み方は難しかったが、一・二点等の読み方は、規則があっておもしろかった。なぜなら、左下に記号がついている所はとばして、あとは記号の通りに読めばいいからだ。
- 日本人がルールを決めて、漢文を読めるように工夫していたと思いました。なぜなら、し点や一・二点など、今の日本人でも古代の中国人が書いた文を正確に読めるからです。
- 今日初めて漢文をやってし点と一・二点などの混ざった時の順番までわかりました。なぜなら、先輩方が私にでもわかるようにていねいに説明してくださったからです。
- 今日のTO学習はとてもためになった。なぜなら、4年生に、初めて勉強を教えてください、し点や一・二点など、漢文の知識をたくさん教えてもらって興味を持てたから。
- ◆TO学習では、自分の理解力も高められると思った。なぜなら、他の人に教えることを通じて基本事項の確認を行うことができると共に、論理的に説明しようと考えられるからだ。
- ◆今回のTO学習を通して、自分の考えを相手に伝えることの難しさを感じた。なぜなら、教えたいことを一つずつ丁寧に筋道を立てて説明をしなくてはいけなかったからだ。
- ◆誰かに何かを教えることはとても難しかった。なぜなら、順序よく、なおかつわかりやすく物事を伝えるには、自分の理解力と論理力を必要とするとわかったからだ。
- ◆1年生の時に初めて漢文をやったときのことを少し思い出した。なぜなら、漢字の左下の振り返り点だけではなく、右下の送り仮名や振り返り点をつける理由を質問してくれたからだ。
- ◆実際に自分が口に出して教えることの難しさを感じたし、自分自身もより理解が深まった。なぜなら、1年生のミスを見て、自分も注意する点がよく分かったからだ。
- ◆今回、初めて年下に勉強を教える機会をもらい、私自身も学んだことが多々あった。なぜなら、人に教えるというのは十分な理解の上で成り立つものであるからだ。
- ◆いつも教えてもらう時、理解できたかどうかを反応に示していこうと思った。なぜなら、教える側から見ると反応が大きな判断材料になり方針を決めるのに重要だと感じたからだ。
- ◆人に何かを教えるときには会話が重要だと思った。なぜなら、会話をすることで質問などがしやすくなり、分からないことを少しでも減らすことができるからだ。
- ◆一度覚えたことを他の人に教えることは大切だと思った。なぜなら、言葉に出してアウトプットすることによって、自分の理解もより一層深まり、記憶に残りやすいと思うからだ。
- ◆楽しく学ぶには、教える側も楽しまなくてはいけないことを知った。なぜなら、教える側が楽しんでいなければ、教わる側も質問しにくいとわかったからだ。

私が考案し、2017年1月に始まった「TO学習」は、順調に進展していると思います。次回は、11月30日（木）の「並木中等アクティブ・ラーニング公開授業」の中で、古典（5年次→3年次）と、英語（5年次→4年次）が予定されています((^\_^))！！